



イブジ産業の鶏卵相場予想

2024年 02月 の鶏卵相場予想

190円

(全農東京相場LM加重平均)

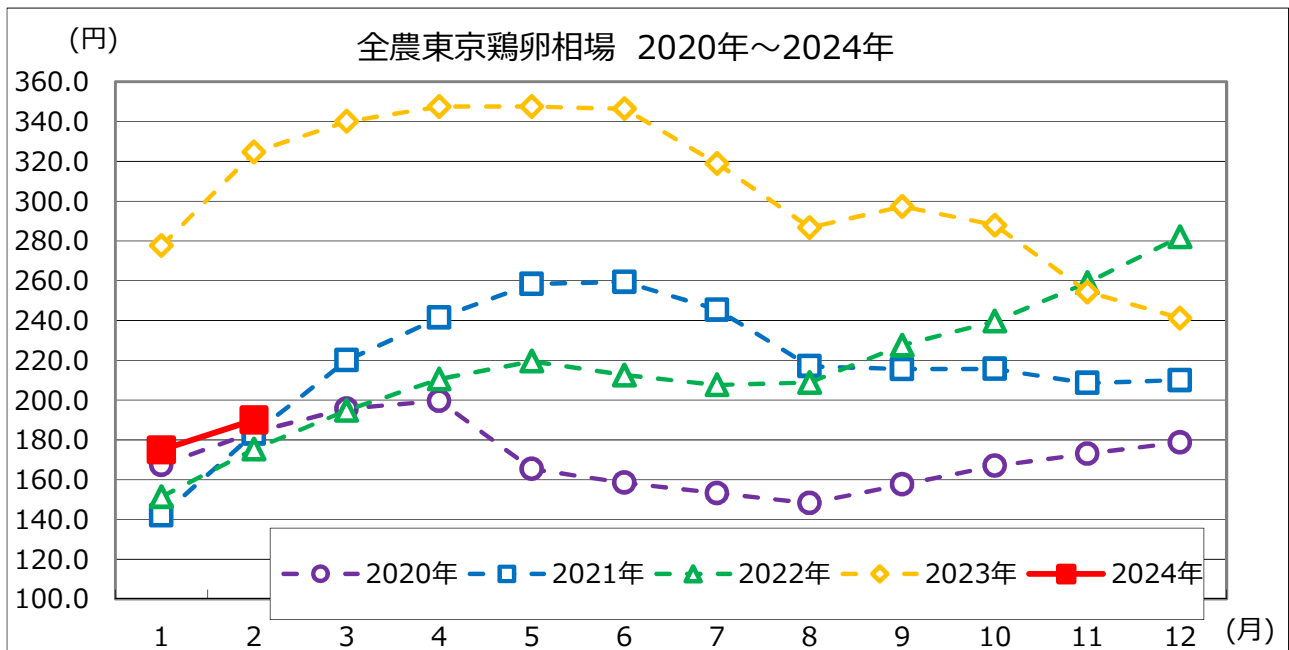
新年1月の相場ですが、前月の最終値より62.5円下げのLM加重平均175円(L170円・M180円)にてスタートしました。その後は保合が続いております。(2024年1月26日時点のLM加重平均175円、月間LM加重平均175円)

供給面では、前期の鳥インフルエンザからの段階的な回復が進んでいることや、今期は鳥インフルエンザの影響が少ないことで、安定した生産量となっております。一方の需要面では、テーブルエッグや業務・外食筋にて徐々に需要回復はしているものの、加工筋での需要が引き続き低調であるため供給過多となっているように見受けられます。

さて、2月の相場予想ですが、供給面では更に鳥インフルエンザからの回復が進んでいくことで、より潤沢な生産量となる可能性があります。しかしながら、以前より“養鶏用配合飼料の高止まり”“エネルギーコストの上昇”が続いている養鶏各社では、現状の鶏卵相場状況では実際のコストとの乖離が大きいと聞かれます。よって、需要の大きな回復が見込まれない場合は、供給過多の状況を脱するために淘汰が進む可能性もあるのではないかと推察いたします。一方の需要面ですが、季節需要で鍋物・おでんなどの需要は一定の推移があるものと思います。また、外食筋は変わらず堅調に推移しメニュー改変なども進んでいくものと考えます。しかしながら、加工筋においてはレシピ変更や値上げによる影響が続くものと考えられるため、回復には時間を要するものと思われます。

2月の相場予想ですが、現状の供給・需要バランスで考えると2月上旬は保合、後半に多少の上昇となるのではないかと思います。月間LM加重平均は190円付近と予想いたします。

ただし、上記で説明した通り、養鶏各社での生産調整や淘汰が進む場合は、今後の相場状況は徐々に変化していくと思われます。また、まだ今期の鳥インフルエンザシーズンは続いているため、動向次第で状況は一変する可能性もあります。



※2024年1月の相場は1月26日までの平均値。2024年02月は予想値。

※予想は当社独自のものであり、あくまで予想です。

※この情報に関するお問い合わせ等のご遠慮ください。

Egg ×
Something =

「タマゴテック」でライフスタイルの殻を破る

